

工大一、青森山田 聖愛、弘前が4強

青森県
 春季高校野球

春季東北地区高校野球青森県大会第5日は19日、県内2球場で準々決勝4試合を行った。工大一は先発の金淵光希が8安打無失点の好投で八学光星打線を完封し、3-0で八戸対決を制した。このほか、青森山田、弘学聖愛、弘前が4強に進出した。

第6日の25日は青森県営球場で、青森山田-工大一(午前10時プレーボール予定)、弘学聖愛-弘前(午後0時半開)の準決勝2試合を実施する。(取材班)

準々決勝

工大一 0 1 0 0 0 0 1 0 1 | 3
 八学光星 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0

(工) 金淵-山田颯
 (八) 岡本琉、森田一住本
 ▷二塁打 謝花(八) ▷ポーク 金淵(工)
 ▷試合時間 2時間4分
 (球審=立花、塁審=石田、笹森、谷川)

【評】工大一は二回1死一、三塁に今野の適時内野安打で先制。七、九回も小技を絡めて着実に加点し、ライバル対決を制した。先発金淵は窮地であと一本を許さず、8安打5三振2四死球で完封した。八学光星は主戦の岡本琉が自責点ゼロの好投を見せたが、援護がなかった。

青森山田 1 2 7 2 0 | 12
 八戸西 0 0 0 0 0 | 0

(5回コールド)
 (青) 下山、菊池統、櫻田、関一橋場
 (八) 工藤、齋家、山田晃一、山田琉
 ▷本塁打 橋場(青)
 ▷二塁打 佐藤洗、劉馬、原田、蝦名(青)
 ▷暴投 櫻田(青)
 ▷試合時間 1時間29分
 (球審=長内、塁審=工藤光、石山、秋元)

【評】昨秋王者の青森山田が投打で圧倒。3点リードで迎えた三回、対馬の左翼線二塁打で口火を切ると、橋場の3ランなど打者一巡の猛攻で突き放した。守っても、投手陣が2安打に抑えて好投した。八戸西は四回に三塁まで走者を進めたものの、後が続き完封された。

三沢商 0 0 0 0 0 0 1 0 | 1
 弘学聖愛 3 0 0 0 0 0 1 1 | 5

(三) 郡山、大屋一樹崎
 (弘) 吹田、岸川一加藤
 ▷本塁打 内山(弘)
 ▷三塁打 姥名賢(三) 吹田(弘) ▷二塁打 玉原、原田(弘)
 ▷暴投 大屋(三) 吹田(弘)
 ▷試合時間 1時間53分
 (球審=小西、塁審=菊池、坂牛、三上)

【評】弘学聖愛は初回、先頭打者内山のソロ本塁打で先制すると、加藤の遊ゴロと玉原の左中間適時打でこの回だけで3得点。七回には吹田が適時打を打ち、八回には加藤の投ゴロでそれぞれ加点した。三沢商は八回、姥名賢の右中間適時打で一点を返したが及ばなかった。

弘前 0 0 0 0 2 3 0 0 2 | 7
 明の星 1 0 0 2 0 0 1 1 0 | 6

(延長10回タイブレーク)
 (弘) 桑田、高本一大鷹
 (明) 高村、相馬一佐藤
 ▷本塁打 加藤(明)
 ▷三塁打 桑田(弘) ▷二塁打 桑田、石川、相馬、田崎(弘) 工藤、田戸剛(明) ▷暴投 宮本(弘) 高村(明) ▷ポーク 桑田(弘)
 ▷試合時間 2時間31分
 (球審=大森、塁審=河村、梅田、小松)

【評】弘前が3点差から逆転し、勝利した。1点を追う七回に並び、大鷹の内野ゴロ間の得点と、桑田の適時二塁打で2点勝ち越した。その後追い付かれて九回で決着は付かなかったが、延長十回に相手の失策と犠牲で2得点を挙げた。明の星は終盤の失策が失点に直結。最後は1点差まで追ったが、力尽きた。

金淵(工大一)完封 直球勝負



【準々決勝・工大一-八学光星】4回八学光星、1死から二重連続三振を奪い、カッツポーズする工大一の金淵光希(中央) =八戸長根

光星打線をねじ伏せる

工大一はエース、金淵光希の完封勝利で、昨夏優勝を敗れた八学光星にリベンジを果たした。得点圏に走者を背負いながらも、力強い直球で再三のピンチを脱出。バツに助けられ、「みんなのおかげでできた」と満足しない。と全員の勝利を誓った。

三振、カッツポーズも飛び出した。

だが、六回以降は毎回得点圏にランナーを背負い、「一も許さない状況が続く、昨年は走者がいる場での打球を課題としていたが、[ピンチでも周りが声を掛けてくれて]投球が良かった。[ピンチ]を上げてセンバツ出場をねじ伏せた。

今大会のシードを決める。主将代理の竹田智紀は「プロクも1-3で敗れた。プロク大会と同じ気持ちで頑張りたい。左腕や右腕で踏ん張りながら、二塁の最大の好機も後が利かす者勝ち。仲井宗隆、統ななかった。[前年にも]昔は準決勝野球大会に中場トを多用する工大一に翻弄されたチームの現状に鑑み、しっかりと投球を練習してきた。だが、初回の死一塁、4番、もう一塁つづいてきた山本優介が右前打を放つ。『一と前を向いた』と前を向いた。



【準々決勝・工大一-八学光星】7回工大一、橋打つ失策で1死二塁のピンチを招き、マウンドに集まる八学光星陣営

「本物の力ない」

光星 攻守で踏ん張れず

○「本物の力ない」と相手の好投球を走者が本塁に届かないとげない。タツアワに、七回に1死八学光星は攻守で踏ん張りが、「三塁の最大の好機も後が利かす者勝ち。仲井宗隆、統ななかった。[前年にも]昔は準決勝野球大会に中場トを多用する工大一に翻弄されたチームの現状に鑑み、しっかりと投球を練習してきた。だが、初回の死一塁、4番、もう一塁つづいてきた山本優介が右前打を放つ。『一と前を向いた』と前を向いた。

【工大一】打安点振球
 ⑧山田颯 4 1 0 0 0 0 0 0 0
 ⑨山田晃一 4 1 1 0 0 0 0 0 0
 ⑦日守 0 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑥山田琉 4 1 0 0 0 0 0 0 0
 ⑤齋家 4 1 0 0 0 0 0 0 0
 ④山田晃一 4 1 0 0 0 0 0 0 0
 ③吹田 2 0 0 0 0 0 0 0 0
 ②岸川 2 0 0 0 0 0 0 0 0
 ①内山 4 0 1 0 3 2 7 3 6 2
 投手 非田 3 0 6 5 1 2
 捕手 森 2 8 1 1 1 1

【弘学聖愛】打安点振球
 ⑧丸山 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 ⑨山田 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 ⑦山田 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 ⑥山田 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 ⑤山田 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 ④山田 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 ③山田 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 ②山田 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 ①山田 3 1 0 0 0 0 0 0 0
 投手 千原 4 2 9 8 5 7 2
 捕手 千原 7 3 2 8 1 2
 投手 岸 8 3 2 6 1 2
 捕手 岸 8 3 2 6 1 2

【青森山田】打安点振球
 ⑧下山 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 ⑨菊池 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 ⑦工藤 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 ⑥齋家 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 ⑤山田晃一 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 ④山田琉 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 ③山田晃一 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 ②山田晃一 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 ①山田晃一 3 1 1 0 1 0 1 0 1
 投手 関 1 4 1 0 5 2 3 1 0 1 3 8
 捕手 関 1 4 1 0 5 2 3 1 0 1 3 8

【弘前】打安点振球
 ⑧桑田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑨高本 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑦高村 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑥相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑤相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ④相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ③相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ②相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ①相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 投手 手原 2 1 3 2 3 2 5 1
 捕手 相馬 2 1 3 2 3 2 5 1

【明の星】打安点振球
 ⑧高村 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑨相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑦相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑥相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑤相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ④相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ③相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ②相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ①相馬 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 投手 手原 2 1 3 2 3 2 5 1
 捕手 相馬 2 1 3 2 3 2 5 1

【八学光星】打安点振球
 ⑧岡本 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑨山田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑦山田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑥山田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ⑤山田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ④山田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ③山田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ②山田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 ①山田 3 0 0 0 0 0 0 0 0
 投手 手原 2 1 3 2 3 2 5 1
 捕手 相馬 2 1 3 2 3 2 5 1